

第10回IDF講習会 通常コース詳細 (1/3)

開催日時: 2020/9/3(木)、9/4(金)09:30~16:30 会場: TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
 受講申込: <https://digitalforensic.jp/lecture10-2020/> 会員 3,000円、非会員 6,000円

日時	記号	コース名 / コース概要 / 前提とする知識等
9/3(木) 09:30~12:30	A	IDF主催1: 近時の民事判例にみるデジタルフォレンジックとサイバーセキュリティ (講師: 櫻庭 信之)
		デジタル・フォレンジックとサイバーセキュリティに関連する、日本国内の近時の民事訴訟の裁判例を中心に紹介し、判断のポイントを考えてみます。
		どなたでも受講可能です。法律の知識は必要としません。
9/4(金) 13:30~16:30	B	IDF主催 2: メディア・フォレンジックの必要性 (講師: 上原 哲太郎)
		画像や音声フォーマット、特にJPEGとMP3の基礎についてご紹介した上で、そのメディアがどのように改ざんを受けるのかということをご紹介します。
		どなたでも受講可能です。コンピュータに関する基本的知識があれば聴講できます。
9/4(金) 13:30~16:30	C	IDF主催 3: デジタル・フォレンジックと法制度 (講師: 安富 潔)
		デジタル・フォレンジックに関する法制度の基礎知識を身につけることを目的とします。DF基礎資格認定のために必須の内容を取り上げます。
		どなたでも受講可能です。
9/3(木) 09:30~12:30	G	NuixとMSABによる大規模データの調査・解析プラットフォームの紹介 Nuix Japan
		急増するデータ、デバイスやデータタイプの多様化によりデジタル調査は日増しに困難となっています。MSABとNuixとの連携により、効率的なワークフローとチームでの協業を実現し、事案を素早く解明する方法をご紹介します。
		法執行機関、規制当局、官公庁、企業等でデジタル・フォレンジックの実務に携わる方
9/3(木) 09:30~12:30	H	『MSAB Office』のご紹介とモバイル・フォレンジック基礎 (株)FRONTEO
		モバイル・フォレンジックツール『MSAB Office』のデモ実演を交えながらモバイル・フォレンジックに必要な基礎的な項目について解説します。
		どなたでも受講可能です。 フォレンジックの基礎的知識を有している方やフォレンジック実務経験を有している方向け。
9/3(木) 13:30~16:30	I	Autopsy を用いたデジタル・フォレンジックの実務 ベイシス・テクノロジー(株)
		無償でダウンロードできるオープンソースのAutopsyによるデータの収集・復元・分析、報告書の作成について、デジタル・フォレンジックの実務に沿って説明していきます。
		どなたでも受講可能です。
9/3(木) 13:30~16:30	J	X-Ways ForensicsによるWindowsフォレンジックの紹介 (株)ディアイティ
		X-Ways Forensicsの紹介と本製品を使用したWindowsマシンのフォレンジック調査・要領を説明します。
		フォレンジックの基礎的知識を有している方向けですが、どなたでも受講できます。
9/3(木) 13:30~16:30	K	人工知能を活用した大量データレビュー手法 (株)FRONTEO
		人工知能を搭載したデータ解析ツール「Lit iView XAMINER」を用い、従来のキーワード検索とは異なる観点でのデータレビュー手法と、相関図を用いたメールデータ解析手法を紹介します。
		どなたでも受講可能です。

第10回IDF講習会 通常コース詳細 (2/3)

開催日時: 2020/9/3(木)、9/4(金)09:30~16:30 会場: TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
 受講申込: <https://digitalforensic.jp/lecture10-2020/> 会員 3,000円、非会員 6,000円

日時	記号	コース名 / コース概要 / 前提とする知識等
9/4(金) 09:30~12:30	L	「セキュアな保全対象とデータ解析アプローチ」 ～ハードディスク搭載デバイス編～ (株)くまなんピーシーネット
		SMRやSEDといった最新のストレージ技術によって証拠保全やフォレンジックが困難になっていく時代にどのような証拠保全を行うべきか、どのような解析手段があるのかを座学と実演を交えて説明します。
		フォレンジックに関わる法執行機関の方を優先します。
9/4(金) 09:30~12:30	M	ダークネット監視プラットフォームの活用法 サン電子(株)
		ダークネット上にある情報を効率よく検索し、またクライアントを狙った脅威を監視する手法について説明致します。
		どなたでも受講可能です。
9/4(金) 09:30~12:30	N	Apple製品のフォレンジック概論 (株)イエラエセキュリティ
		Mac端末とOS(およびApple製品)をフォレンジック観点から見た際に有用な保全手法、アーティファクトなどにはどのようなものがあるかを説明します。
		どなたでも受講可能です。各種apple製品の操作経験があればよりイメージしやすい。フォレンジックの実務基礎知識やコンソール、terminal/shellに関する基礎知識。
9/4(金) 09:30~12:30	O	7つのサイクルから導き出す「サイバー犯罪」の最終処理 サイバー犯罪捜査・調査ナレッジフォーラム
		属人的であることの多いサイバー犯罪に関する捜査・調査を、「犯罪範囲」「犯罪残痕」「犯罪種類」「分析方法」「情報源」「収集方法」「情報共有」のサイクルに分解し体系化を行った『CIBOK: サイバー犯罪捜査・調査知識体系』に基づいて学習を進めます。
		どなたでも受講可能です。Windows及びフォレンジックの基礎知識をお持ちの方で捜査・調査の体系化に興味をお持ちの方を歓迎致します。
9/4(金) 13:30~16:30	P	「セキュアな保全対象とデータ解析アプローチ」 ～メモリストレージ搭載デバイス編～ (株)くまなんピーシーネット
		SSDの普及によって様変わりしたパソコンや周辺機器、そして基板に実装され取り出すことのできないメモリストレージと暗号環境からどのように保全し、解析していくのかを座学と実演を交えて説明します。
		フォレンジックに関わる法執行機関の方を優先します。
9/4(金) 13:30~16:30	Q	Macフォレンジックツール『RECON ITR / Lab』のご紹介と Macフォレンジックの概要 (株)FRONTEO
		Macフォレンジックツール『RECON ITR / Lab』のデモ実演を交えながら、T2チップ搭載Macへの対応等、Macフォレンジックの概要と調査に必要な基礎的な項目について解説します。
		どなたでも受講可能です。フォレンジックの基礎知識を有している方やフォレンジック実務経験を有している方向けです。

第10回IDF講習会 通常コース詳細 (3/3)

開催日時: 2020/9/3(木)、9/4(金)09:30~16:30 会場: TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
受講申込: <https://digitalforensic.jp/lecture10-2020/> 会員 3,000円、非会員 6,000円

日時	記号	コース名 / コース概要 / 前提とする知識等
9/3(木) 09:30~12:30	E	「モバイルフォレンジックの基礎習得」 AOSデータ(株)
		Androidスマートフォンからのデータ抽出およびデータ解析手法について解説・実演します。 また、捜査機関向けのモバイルフォレンジック・サービスや事例をご紹介します。
		フォレンジックに関わる法執行機関の方を優先します。
9/3(木) 13:30~16:30	F	「画像解析フォレンジックの動画復元と画像鮮明化の解説」 AOSデータ(株)
		画像解析フォレンジックツールを用いて防犯カメラ、ドライブレコーダーで撮られた動画データのフレーム復元技術と画像の鮮明化技術について初心者にも分かりやすく解説・実演します。
		フォレンジックに関わる法執行機関の方を優先します。